



# ロープワーク



## 学習のねらい

- 「うみのこ」をはじめとした船舶の運航の中で使われているさまざまなロープの結び方に興味・関心をもつことができる。
- 海や山など、さまざまな環境に適した生活の知恵に気づくことができる。
- さまざまなロープの結び方を習得する達成感を味わうことができる。
- 学び合いを通して交流を深めることができる。

## 準備物

### うみのこ船内で準備できるもの

- ・ロープワーク用ロープ  
(細いロープ100本、太いロープ200本)
- ・ロープワーク指導用見本(8種類×1セット)

### 乗船校で準備するもの

- ・ロープワークワークシート

## 主な学習の流れ

## ポイント(○)及び留意点(☆)

	主な学習の流れ	ポイント(○)及び留意点(☆)
はじめ	1. 本学習のめあてを確認する。 2. さまざまな環境に適したロープの結び方を知る。	○フローティングスクールのテーマとのつながりを意識して示す。 ○漁師や船員の生活の知恵に気づけるよう「蝶々結び」「固結び」など、身近な結び方と比較できるようにする。
なか	3. さまざまなロープの結び方に挑戦する。	○「解けにくく、確実に固定できる」「解きたい時には簡単に解くことができる」など、ロープワークの結び方の特徴に気づけるよう、それぞれの結び方の良さなどどのような場面で使われる結び方なのかを伝える。 ○交流を深められるよう、子ども同士の教え合いも大切にする。
おわり	4. 本学習のまとめをする。	○フローティングスクールのテーマとのつながりを意識してまとめができるようにする。 ○学習のまとめや乗船後の学習につながるようにする。

(※1) 活動場所・・・ 多目的室もしくは活動室

(※2) 実施時期・・・ 通年

※うみのこ船内で準備できるものについては、児童・指導者の人数や班の数に合わせて準備することもできます。